

第5章 基本施策の展開【任意記載事項】 一覧表

資料4

節	項	事業	事業名	担当課①	担当課②
1	子どもを健やかに産み育てる環境整備	1 妊娠・出産への支援	1 母子健康手帳交付時面接事業【事業名変更】	健康増進課	
			2 両親学級(フレッシュママ・パパ教室)	健康増進課	
			3 妊娠サポート事業の充実	健康増進課	
			4 子育て世代包括支援センター【事業名変更】	健康増進課	
		2 子どもや母親の健康の確保	1 乳幼児健康診査	健康増進課	
			2 5歳児健康診断【新規】	健康増進課	
			3 歯科保健の充実【新規】	健康増進課	
			4 予防接種の推進【事業名変更】	健康増進課	
			5 食育の推進【事業名変更】	健康増進課	
			6 小児救急医療【事業統合】	健康増進課	
		3 育児不安の軽減と虐待防止への支援	1 こんにちは赤ちゃん全戸訪問事業	こども福祉課	健康増進課
			2 養育支援家庭訪問事業	こども福祉課	
	3 相談体制の充実		こども福祉課	健康増進課	
	4 要保護児童対策地域協議会(子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業)		こども福祉課		
	5 母子支援事業(育児相談・親子教室)【新規】		健康増進課		
	2 心身ともに健やかな子どもの育ちを支える取り組みの推進	1 思春期の心身の健康づくり	1 思春期教育の充実	健康増進課	学校教育課
			2 中・高生の乳幼児ふれあい体験	こども福祉課	学校教育課
		2 豊かな子どもをはぐむ地域力の向上	1 学校・家庭・地域・行政の連携及び協働	学校教育課	生涯学習文化課
			2 放課後子ども教室	生涯学習文化課	
			3 地域の人材を活用した教育の取り組み	学校教育課	生涯学習文化課
			4 世代間交流の推進	こども福祉課	
5 子どもが安心して集える安全な居場所づくり			こども福祉課		
3 親育ちへの支援【削除】		1 両親学級(フレッシュママ・パパ教室)【削除】	健康増進課		
		2 父親の育児参加促進【削除】	健康増進課	こども福祉課	
3 すべての子育て家庭を応援する体制の充実		1 教育・保育及び子育て支援事業の充実	1 休日保育事業	こども福祉課	
	夜間保育事業【削除】		こども福祉課		
	乳児保育事業【削除】		こども福祉課		
	2 保育所事業評価の実施		こども福祉課		
	3 こども医療費助成事業		社会福祉課		
	4 育児ママ・パパリフレッシュ事業		こども福祉課		
	5 市内の公立保育園の民営化		こども福祉課		
	6 放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)		こども福祉課		
	7 地域型保育事業の設置推進【新規】		こども福祉課		
	8 学習支援事業【新規】		社会福祉課		
	2 子育てに関する情報・相談・交流の充実		1 子育てに関する情報の発信	こども福祉課	健康増進課
			2 身近な子育て相談体制の充実	こども福祉課	健康増進課
		3 利用者支援事業	こども福祉課		
		4 幼稚園における地域開放の実施	こども福祉課		
		5 地域子育て支援拠点事業(子育て支援センター)	こども福祉課		
		6 児童館事業	こども福祉課		
		7 石橋児童館整備事業	こども福祉課		
	3 ワーク・ライフ・バランスの推進・啓発【項目名変更】	1 ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた各方面への啓発	市民協働推進課	商工観光課	
		2 父子手帳の交付【新規】	健康増進課		
	4 ひとり親家庭への支援【新規】	1 ひとり親家庭に対する相談体制の充実	こども福祉課		
		2 母子家庭等対策総合支援事業	こども福祉課		
	5 障がい児を養育する家庭への支援【新規】	1 幼稚園における特別支援教育の充実	こども福祉課		
		2 障がい児保育事業	こども福祉課		
		3 放課後児童クラブにおける特別な支援を必要とする児童の受入推進	こども福祉課		
		4 相談支援体制の充実	社会福祉課		
		5 障がい児福祉サービス体制の充実【事業名変更】	社会福祉課		
		6 医療的ケア児の支援体制の推進【新規】	社会福祉課		

第2期子育て応援しもつけっ子プランに係る任意記載項目個票

<計画>

事業番号	節	1	項	1	事業	1	担当課	健康増進課
事業名	【事業名変更】(変更前)妊婦健康診査母子健康手帳及び妊婦健康診査受診券の交付 母子健康手帳交付時面接事業							
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠届出書に併せて、妊娠届アンケートを実施し、安心して妊娠・出産が迎えられるよう保健師又は助産師が面接を行います。 ・妊娠届アンケートの結果をもとに、支援プランを作成します。 							
現 状	妊娠届アンケート及び面接の結果から、妊婦の実情を把握し必要な情報提供を行うとともに支援プランの作成をしています。また、要支援妊婦の把握に努めています。							
課題等	外国人の妊婦が増えており、日本語が話せないため細かな情報が得られない場合があります。							
指標名	専門職による面接率				令和6年度 数値目標等	100%		

<計画>

事業番号	節	1	項	1	事業	2	担当課	健康増進課
事業名	両親学級(フレッシュママ・パパ教室)							
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦及び夫その家族を対象に、新しい家族を迎えるために、妊娠・出産・育児について学んだり、妊婦・夫同士の交流・仲間づくり、市の母子保健事業の場の提供をします。 							
現 状	2コース/回、年8回の教室を実施。母親125人、父親54人、祖母5人が参加しています。妊娠・出産等について学ぶ場、仲間づくりのほか、要支援妊婦・特定妊婦のフォローの場としています。							
課題等	産後の育児がイメージできる機会を確保する必要があります。							
指標名	両親学級参加率				令和6年度 数値目標等	増加		

第2期子育て応援しもつけっ子プランに係る任意記載項目個票

<計画>

事業番号	節	1	項	1	事業	3	担当課	健康増進課
事業名	妊娠サポート事業の充実							
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・不妊に関する医学的な相談や不妊による心の悩みに関しては、「栃木県不妊専門相談センター」を紹介するなど、多岐にわたる相談支援に努めます。 ・不妊治療については、経済的負担が大きいことから、特定不妊治療(体外受精及び顕微授精)費及び人工授精費用の一部を助成します。 ・不育治療については、治療効果は高いものの、医療保険が適応されず治療費が高額であるため経済的負担が大きいことから、保険適応外の治療費の一部を助成します。 ・先天性風しん症候群予防対策の一環として、妊娠を希望する夫婦及び妊婦の夫の風しん予防接種の一部を助成します。 							
現 状	平成30年 人工受精助成件数 43件 特定不妊治療助成件数 76件 不育症治療費助成件数 0件 先天性風しん症候群予防接種助成件数 155件							
課題等	不妊治療は、適切な治療時期が示されているため希望者が早期に治療を受けられるように周知していきます。							
指標名	助成件数				令和6年度 数値目標等		現状維持	

<計画>

事業番号	節	1	項	1	事業	4	担当課	健康増進課
事業名	【事業名変更】 (変更前)産後の母子支援の充実 子育て世代包括支援センター							
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援を行います。 ・妊産婦及び乳幼児の等の実態把握 ・妊娠、出産、子育てに関する各種相談に応じ、必要な情報提供、助言 ・支援プランの作成 ・保健医療又は福祉の関係機関との連絡調整 ・産後2週間電話訪問 							
現 状	関係機関からの連絡がセンターが設置されたことにより、情報が集約され支援調整が円滑になっています。							
課題等	出産による疲労と不慣れな育児が開始したことにより、母親の疲労や不安が高まっています。							
指標名	4か月健診のアンケート項目:産後1か月の間に助産師・保健師からの指導・ケアを受けられた者の割合 H30年度94.6%				令和6年度 数値目標等		現状維持	

第2期子育て応援しもつけっ子プランに係る任意記載項目個票

<計画>

事業番号	節	1	項	2	事業	1	担当課	健康増進課
事業名	乳幼児健康診査							
事業内容	疾病や異常の早期発見と、子どもの発育・発達支援のため、乳幼児の各種健康診断を実施するとともに、育児・栄養・歯科等の相談の場として活用します。また、個別通知や市の広報誌、ホームページを通して受診の向上に努めます。							
現 状	未受診者に対しては、保健師の家庭訪問等で状況を把握しており、把握率は100%です。各健康診査において、問診票の虐待項目に基づき保健師が聞き取りを行い、保護者と乳幼児の状況から必要に応じて臨床心理士による個別相談へ繋ぎ、保護者の悩みに寄り添う支援を行っています。							
課題等	健診未受診者の把握方法が明文化されていません。							
指標名	健診未受診者の把握率				令和6年度 数値目標等		100%	

<計画>

事業番号	節	1	項	2	事業	2	担当課	健康増進課
事業名	【新規】 5歳児健康相談							
事業内容	5歳児になる子どもを対象に3歳児健診までに発見されにくい軽度発達障害、言葉の遅れ等について相談を実施します。							
現 状	保護者、通園施設に対するアンケート調査等を実施し、各関係機関と連携を図りながらスムーズに就学につなげています。							
課題等	言語相談を必要とする児童が増加しています。							
指標名	言語相談の場の確保				令和6年度 数値目標等		6回/年	

第2期子育て応援しもつけっ子プランに係る任意記載項目個票

<計画>

事業番号	節	1	項	2	事業	3	担当課	健康増進課
事業名	【新規】 歯科保健の充実							
事業内容	子どもの健やかな成長を支えるため、歯科検診・虫歯予防活動を行います。							
現 状	1歳6か月児、3歳児、2歳児の歯科検診および3回/年のフッ素塗布事業の実施しています。							
課題等	検診だけの場になっており、適切な医療につながっているか未把握のため、歯科検診の方法について見直す必要があります。							
指標名	3歳児健診のむし歯のない者の割合 3歳児でかかりつけ歯科医をもつ者の割合				令和6年度 数値目標等		95%以上 40%以上	

<計画>

事業番号	節	1	項	2	事業	4	担当課	健康増進課
事業名	【事業名変更】 （変更前）予防接種への助成 予防接種の推進							
事業内容	適切な時期に必要な予防接種が受けられるよう、啓発と未接種者への勧奨を行い、接種率の向上に努めます。							
現 状	高い接種率は維持しているものの、学童期に接種率の低下がみられます。							
課題等	接種期間に余裕があるため、日本脳炎（小学3年生）、二種混合（小学6年生）の接種率が低い状況です。							
指標名	小6の接種率				令和6年度 数値目標等		95%以上	

第2期子育て応援しもつけっ子プランに係る任意記載項目個票

<計画>

事業番号	節	1	項	2	事業	5	担当課	健康増進課/学校教育課
事業名	【事業名変更】 (変更前)職員学習機会 食育の推進(下野市食育・地産地消推進計画:ステージ1 乳幼児期0～6歳)							
事業内容	乳幼児期からの健全な食習慣や食に関する体験活動、適切な知識の普及に取り組み、子どもの成長に合わせた切れ目ない食育を推進します。							
現 状	<ul style="list-style-type: none"> ・4か月児健康診査から3歳児健康診査において、その時期にあった食事について指導しています。(各健康診査月1回) ・7～8か月児を対象に離乳食教室を実施しています。 ・個別相談を月1回の育児相談及び乳幼児健康診査、電話等でも実施しています。 ・認定こども園や保育園、児童館等においても食育教室を実施しています。(H30年度8回実施) 							
課題等	乳幼児期は、生活リズムや食習慣を身につけ、咀嚼等の機能が発達する時期です。また、食育の担い手は保護者であることから、保護者の食に対する考え方や行動の影響を強く受けるため、家庭、保育園、幼稚園、こども園、地域、関係機関等が一体となった食育推進が望まれます。							
指標名	1歳6か月児健康診査において朝食欠食率の把握		令和6年度 数値目標等		朝食摂取率の増加			

<計画>

事業番号	節	1	項	2	事業	6	担当課	健康増進課
事業名	【事業統合】 (統合)かかりつけ医制度の推進、初期対応のための「家庭の医学」の推進、小児救急医療 小児救急医療							
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間の小児患者に対する電話相談(とちぎ子ども救急電話相談)を周知するとともに、乳幼児健康診査の機会などに小児救急医療の適正な受診について啓発します。 ・病気になった際の初期の医療や日頃の健康に不安を感じた時に相談できる身近な診療所(クリニック)を持つことを推奨します。 							
現 状	かかりつけ医や適正受診、こども救急電話相談、こども救急医療の情報について、①妊娠届出時に配布してる「安心子育てハンドブック」、②9か月児健康診査時に配布してる「こども救急ガイドブック」、③市内全保育園、幼稚園、小中学校の保護者に配布している「小山医療圏救急医療情報」のレーフレット、④市広報誌及びホームページへの掲載により積極的な啓発を行いました。							
課題等	H30年 かかりつけ医を持っている人の割合(乳幼児健康診査の問診項目より) 4か月健康診査 81.6% 9か月健康診査 92.5% 3歳児健康診査 91.1%							
指標名	①#8000番を知っている人の割合 H30年度 4か月健康診査 84.9%		令和6年度 数値目標等		①現状維持 ②3歳児は95%、4か月児は現状維持			
	②かかりつけ医を持っている人の割合							

第2期子育て応援しもつけっ子プランに係る任意記載項目個票

<計画>

事業番号	節	1	項	3	事業	1	担当課	こども福祉課/健康増進課
事業名	こんにちは赤ちゃん全戸訪問事業(必須項目)							
事業内容	生後4か月までの乳児のいる全ての家庭に、保健師、助産師が等が訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握を行います。							
現 状	平成30年度訪問結果把握率98.8%(状況把握率100%) 生後4か月までの児をもつ家庭に助産師が訪問しています。訪問結果をもとに、月に1回子育て世代包括支援センターがケースカンファレンスを開催し、健康増進課保健師・助産師・臨床心理士、こども福祉課保健師・養育支援専門員により支援方針を検討しています。支援が必要な母子に対しては、助産師や保健師、臨床心理士など多職種による再訪問を行いました。							
課題等	現状の方法により、100%の把握をすることができます。							
指標名	生後4か月までの子供を持つ家庭への助産師・保健師の訪問および状況把握				令和6年度 数値目標等		100%	

<計画>

事業番号	節	1	項	3	事業	2	担当課	こども福祉課
事業名	養育支援家庭訪問事業							
事業内容	児童虐待防止や育児不安を抱えているなど、養育支援が特に必要とされる家庭を対象に、ヘルパーや保健師等が訪問し、保護者の育児・家事等の養育能力を向上させるための支援や相談支援を行います。							
現 状	養育支援家庭訪問事業が必要と思われるケースについては、課内会議にて協議し、支援計画の見直しを行いながら計画的に進めています。							
課題等	対応案件数の増加。またケース内容が煩雑化し、児童の問題に通じた専門性を有する人材が必要となっています。							
指標名	人数/年				令和6年度 数値目標等		社会的養護を必要とする一定数	

第2期子育て応援しもつけっ子プランに係る任意記載項目個票

<計画>

事業番号	節	1	項	3	事業	3	担当課	こども福祉課
事業名	相談体制の充実							
事業内容	幼稚園・保育園・学校・児童相談所等の関係機関との連携を密にし、児童虐待を含め、子どもと家庭に関する相談に対応します。 専門的技術を習得した職員を配置し、相談体制のさらなる充実、気軽に相談しやすい環境づくりに努めます。							
現 状	保健師や家庭相談員、母子父子自立支援員兼婦人相談員を中心に、子どもと家庭に関する相談に応じています。要保護児童については、関係機関と情報交換を行い、処遇困難ケースについては、児童相談所と連携を取り対応。相談者の希望に合わせ多様な形態の相談体制（電話・家庭訪問・面接等）をとり、支援を行っています。							
課題等	相談内容が煩雑化し、児童の問題に通じた専門性を有する人材が必要となっています。							
指標名	-				令和6年度 数値目標等	-		

<計画>

事業番号	節	1	項	3	事業	4	担当課	こども福祉課
事業名	要保護児童対策地域協議会（子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業）							
事業内容	要保護児童等に関する情報交換や支援内容の協議を行います。 要保護児童等の適切な保護または支援のため、関係機関との調整、協力要請や支援の進行状況管理等を行います。							
現 状	児童家庭相談の対応状況報告・要保護児童の進行管理を実施しています。 関係機関と連携し、子どもを守る地域ネットワークの強化を図っています。							
課題等	相談案件が増加しています。 相談内容が煩雑化し、児童の問題に通じた専門性を有する人材の配置が必要となっています。 進行管理台帳をシステム化し、事務の効率化を図ります。							
指標名	-				令和6年度 数値目標等	-		

第2期子育て応援しもつけっ子プランに係る任意記載項目個票

<計画>

事業番号	節	1	項	3	事業	5	担当課	健康増進課
事業名	【新規】 母子支援事業(育児相談・親子教室)							
事業内容	こんにちは赤ちゃん訪問や乳幼児健診において、継続して支援が必要となる親子のフォローの場とします。							
現 状	<ul style="list-style-type: none"> ・育児相談は月1回の予約制、偶数月には7～8か月児を持つ親を対象に離乳食教室を実施しています。 ・親子教室は年齢毎に4つの教室を月1回実施しています。 							
課題等	こんにちは赤ちゃん訪問後から母子支援事業を通して、育児不安のある保護者に対して早期から支援を実施することができています。							
指標名	-				令和6年度 数値目標等		-	

<計画>

事業番号	節	1	項	3	事業	6	担当課	健康増進課
事業名	【新規】 乳幼児発達相談							
事業内容	心身の発達に遅れがあると疑われる幼児及びその保護者に対し、専門スタッフの診察と相談・指導事業を実施しています。							
現 状	年6回、医師・作業療法士・臨床心理士・言語聴覚士・保健師が発達検査・言語相談・運動感覚機能の相談・小児科医診察を実施しています。							
課題等	専門職による発達評価を実施することで、必要な支援につなげることができ、保護者の育児不安の軽減に寄与しています。							
指標名	-				令和6年度 数値目標等		-	

第2期子育て応援しもつけっ子プランに係る任意記載項目個票

<計画>

事業番号	節	1	項	3	事業	7	担当課	こども福祉課・健康増進課 社会福祉課	
事業名	【新規】 子ども家庭総合支援拠点の設置								
事業内容	子どもとその家庭及び妊産婦等を対象に、実情の把握、子ども等に関する相談全体から通所・在宅支援を中心とした、より専門的な相談対応や必要な調査、訪問等による継続的なソーシャルワーク業務までを行うことが求められていることから、地域のリソースや必要なサービスを有機的につないでいくソーシャルワークを中心とした機能を担う拠点の設置に努めます。								
現 状	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年の児童福祉法改正により、自治体に「拠点」の設置が義務付けられました。(10条の2) ・国は2022年までに全市区町村に支援拠点を設置する方針であることから、設置に向けての準備を進めていく必要があります。 								
課題等	拠点の機能が多岐に渡るため、各担当が個々の役割を明確にし、連携し準備を進めていく必要があります。								
指標名	-					令和6年度 数値目標等	-		

第2期子育て応援しもつけっ子プランに係る任意記載項目個票

<計画>

事業番号	節	2	項	1	事業	1	担当課	健康増進課/学校教育課
事業名	思春期教育の充実							
事業内容	児童生徒の命を大切に思う気持ちを醸成するとともに、思春期における正しい性知識の普及や性感染症の予防学習を進めるため、関係機関が連携し小・中学校で思春期講座(出前授業)を開催します。							
現 状	<p>【学校教育課】 小学校11校の2年生に対し、民間団体「えがおのたまご」がいのちの授業を実施。保護者にも参加していただき、親子で命の誕生の尊さ、大切さを学んでいる。中学校4校では思春期講座を実施しています。</p> <p>【健康増進課】 市内小中学校全15校(内1校は小規模特認校のため隔年で実施)に対し、思春期講座を実施しました。また、国分寺特別支援学校高等部の思春期講座も県南健康福祉センターや小山市と協力して実施しました。</p>							
課題等	両課の授業内容に重なりはあるが、発達段階の違いを踏まえたねらいを設定することで、教育効果が高まります。							
指標名	開催校数				令和6年度 数値目標等		全校実施	

<計画>

事業番号	節	2	項	1	事業	2	担当課	こども福祉課/学校教育課
事業名	中・高生の乳幼児ふれあい体験							
事業内容	公立、私立の3保育園で中学生または高校生の体験学習を実施し、中・高生と赤ちゃんとの「交流」を通じて、中・高生の健全な育成を図るとともに、将来結婚し家庭を持ち、子育てに関わった時の育児不安や虐待防止につながります。 中学生の乳幼児ふれあい体験ができるよう学校へ参加を促します。							
現 状	市内中学生が、家庭科の授業や職場体験学習で参加しています。							
課題等	中学校は、家庭科の指導内容(保育)として位置づけられています。指導のねらいを共有することで、よりよい実施につながります。							
指標名	体験学習参加校数				令和6年度 数値目標等		中学校全校参加	

第2期子育て応援しもつけっ子プランに係る任意記載項目個票

<計画>

事業番号	節	2	項	2	事業	1	担当課	学校教育課/生涯学習文化課
事業名	学校・家庭・地域・行政の連携及び協働							
事業内容	市内全小・中学校で学校運営協議会を生かし、各学校の目標やビジョンを地域(保護者・地域社会)と学校が共有し、一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校づくり」を推進します。							
現 状	各校毎に定期的に学校運営協議会、各学校の地域連携教員が一堂に会するふれあい学習推進会議を年2回開催し、学校運営の基本方針の承認、教育課題解決の協議、その他教育活動についての参画、支援等を行っています。また、子どもたちの生きる力の資質や能力を身に付けていく基礎をつくるためには、全ての保護者が適切な家庭教育を受けることが必要となることから学校との連携による家庭教育学級を市内各小中学校で開催しています。							
課題等	学校の取組の地域への周知により、より一層、学校外からの理解・協力を得られるようにする必要があります。							
指標名	学校運営協議会の開催				令和6年度 数値目標等		全校開催	

<計画>

事業番号	節	2	項	2	事業	2	担当課	生涯学習文化課
事業名	放課後子ども教室							
事業内容	放課後等における安全で安心な居場所(学校の余裕教室等を活用)を設け、学習活動やスポーツ・文化活動、地域との交流活動等の機会を提供することにより、子どもが心豊かで健やかに育まれるよう、放課後子ども教室の実施について調査・検討します。 放課後対策を総合的に推進するため、放課後子ども教室と放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)との連携や一体化についても調査・検討します。							
現 状	市内公民館3館において青少年教育講座として地域のボランティアやサークルに講師を依頼し、科学実験や料理教室など休日等に子どもたちの安心・安全な活動場所・居場所を地域の方々の参画を得て提供しています。							
課題等	少子化の影響で参加対象の母数が年々減少しています。							
指標名					令和6年度 数値目標等			

第2期子育て応援しもつけっ子プランに係る任意記載項目個票

<計画>

事業番号	節	2	項	2	事業	3	担当課	学校教育課/生涯学習文化課
事業名	地域の人材を活用した教育の取り組み							
事業内容	地域の教育力を活用するため、学校と地域を結ぶ「地域学校協働活動推進員」を委嘱し、連携・協働する協力体制を構築します。 生涯学習情報センターによるボランティアコーディネート業務をさらに強化し、子どもの学習・健全育成の支援の充実を図ります。 地域の教育力を活用するため、学校の授業や環境整備、公民館事業等で、ボランティアの活躍の場を提供します。							
現 状	【学校教育課】 4中学校区に地域学校協働活動推進員を配置し、学校の要望などを地域人材につなぐコーディネーターの役割として活動しています。 【生涯学習文化課】 昨年度、学校支援ボランティアのコーディネートを23件行いました。							
課題等	地域学校協働活動推進員の取組の地域への周知により、より一層、学校外からの理解・協力を得られるようにする必要があります。							
指標名	地域学校協働活動推進員の活用				令和6年度 数値目標等		全校での活用	

<計画>

事業番号	節	2	項	2	事業	4	担当課	こども福祉課
事業名	世代間交流の推進							
事業内容	子育て関連施設において、地域の高齢者と親子との世代間交流及び中・高校生世代と乳幼児の交流により、子育ての孤立化の防止を図るとともに、子どもを産み育てる意義を理解し、子どもや家庭の大切さを理解することが期待できます。							
現 状	子育て支援センターや児童館において、地域の高齢者の方と親子教室や運動会などイベントを通じて交流を図っています。							
課題等	季節の行事に併せて交流事業を行うことにより、各世代が楽しめる事業となるよう今後も創意工夫を行っています。							
指標名	—				令和6年度 数値目標等		—	

第2期子育て応援しもつけっ子プランに係る任意記載項目個票

<計画>

事業番号	節	2	項	2	事業	5	担当課	こども福祉課
事業名	子どもが安心して集える安全な居場所づくり							
事業内容	子育て関連施設が「子どもが安心して集える居場所」となるよう、施設の運営に努めます。石橋児童館新設の際は、「子どもが安心して集える安全な場所」を重視して整備を進めます。							
現 状	「子どもが安心して集える居場所」となるよう、子育て関連施設では毎日の安全点検・定期的な避難訓練の実施しています。 また親子で安心して利用してもらえるよう、施設利用者への積極的な声かけにより、子育て相談に応じています。							
課題等	新設の石橋児童館については平成30年度に下野市石橋駅周辺公共用地利活用基本計画が策定され、今後も「子どもが安心して集える安全な居場所」を重視した整備を進めていく必要があります。							
指標名	—				令和6年度 数値目標等	—		

第2期子育て応援しもつけっ子プランに係る任意記載項目個票

<計画>

事業番号	節	2	項	3	事業	1	担当課	健康増進課
事業名	両親学級(フレッシュママ・パパ教室)							
事業内容								
現 状								
課題等	親育ちへの支援ではなく、出産前の不安を取り除くための事業としてフレッシュ・パパママ教室を行っているため、親育ちへの支援項目からは削除							
指標名					令和6年度 数値目標等	削除		

<計画>

事業番号	節	2	項	3	事業	2	担当課	健康増進課/こども福祉課
事業名	父親の育児参加促進							
事業内容	父子手帳の交付や、両親学級への参加促進など							
現 状								
課題等	ワークライフバランスの項目に移動する							
指標名					令和6年度 数値目標等	削除		

第2期子育て応援しもつけっ子プランに係る任意記載項目個票

<計画>

事業番号	節	3	項	1	事業	1	担当課	こども福祉課
事業名	休日保育事業							
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・休日に保護者が仕事や病気などの理由で家庭にて児童の保育が出来ない場合に、保護者に代わって保育を実施します。 ・ファミリー・サポート・センター等他の事業と調整を図りながら、個々の状況への対応に取り組みます。 							
現 状	現在は薬師寺幼稚園のみ実施しています。利用希望者も増えており、薬師寺幼稚園でもすべての利用希望者の受入が困難であることから、系列園の園児を優先的に受け入れしている状況です。							
課題等	休日保育実施箇所が少なく、受け皿が足りていないため、今後は新たな実施施設確保のための働きかけが必要となります。							
指標名	実施箇所数				令和6年度 数値目標等		2	

<計画>

事業番号	節	3	項	1	事業		担当課	こども福祉課
事業名	夜間保育事業							
事業内容	夜間に保護者が仕事などの理由で家庭にて児童の保育ができない場合に、保護者に代わって保育を実施します。							
現 状	夜間保育事業を実施している園はありません。希望者はファミリー・サポート・センター等の利用により対応しています。							
課題等	平成30年度の夜間保育に係るファミサポの利用実績はありませんでした。							
指標名	実施箇所数				令和6年度 数値目標等		削除	

第2期子育て応援しもつけっ子プランに係る任意記載項目個票

<計画>

事業番号	節	3	項	1	事業		担当課	こども福祉課
事業名	乳児保育事業							
事業内容	乳児(0歳児)の受入を実施し、働く意欲のある母親たちのサポートしています。							
現 状	石橋幼稚園以外の市内の教育保育施設(14施設)で乳児保育を実施しています。							
課題等	教育・保育の量の見込みにより、0歳児の受け入れ枠について記載があるため、乳児保育事業として任意項目に載せる必要はないと判断し、削除します。							
指標名					令和6年度 数値目標等	削除		

<計画>

事業番号	節	3	項	1	事業	2	担当課	こども福祉課
事業名	保育所事業評価の実施							
事業内容	第三者評価及び第三者委員制度の結果を活用し、良質な保育事業の提供、安心・安全な保育園経営につなげる。 また、民間保育園についても評価の実施を働きかけていきます。							
現 状	平成20年度にグリム保育園、平成22年度にむつみ保育園、平成28年度にあおば保育園、平成29年度に公立保育園5園で第3者評価を受審しました。							
課題等	児童福祉施設については第三者評価を5年に1度受審することが望ましいとされているため、公立保育園あおば保育園以外の民間園について、今後受審していただけるよう働きかけていく必要があります。							
指標名	なし				令和6年度 数値目標等			

第2期子育て応援しもつけっ子プランに係る任意記載項目個票

<計画>

事業番号	節	3	項	1	事業	3	担当課	社会福祉課
事業名	こども医療費助成事業							
事業内容	子どもを養育している保護者の子育てにかかる経済的負担を軽減し、子どもの健康保持と健全な育成を支援するために、子どもが満18歳を迎えた最初の3月31日までの期間に病気やけが等で医療機関等を受診した場合、保険診療の自己負担分を助成します。							
現 状	平成31年4月より中学3年生までだった助成対象を、満18歳を迎えた最初の3月31日までに拡大しました。							
課題等								
指標名	-				令和6年度 数値目標等	-		

<計画>

事業番号	節	3	項	1	事業	4	担当課	こども福祉課
事業名	育児ママ・パパリフレッシュ事業							
事業内容	在宅で乳幼児を保育する保護者の育児疲れや育児への不安等を解消し、心身のリフレッシュを図ることで家庭での育児が充実するよう、保育園当で一時的な預かり保育を利用できる「育児ママ・パパリフレッシュ券」を3歳未満までの乳幼児を持つ保護者に交付しています。							
現 状	出生・転入等の受付時に合わせて制度の案内を行い、申請・交付を行っています。							
課題等	一時保育の利用の際、特定の園では予約が取りにくい状況があります。公立保育園は対象外となっており、利用ができない状況です。							
指標名	-				令和6年度 数値目標等	-		

第2期子育て応援しもつけっ子プランに係る任意記載項目個票

<計画>

事業番号	節	3	項	1	事業	5	担当課	こども福祉課
事業名	市内の公立保育園の民営化							
事業内容	公立保育園の効率的・効果的な運営を図り、多様化する保育ニーズに柔軟に対応していくことを目的に、子ども・子育て支援新制度での保育支援制度の等の動向を見据えながら、公立保育園の民営化に向けた取り組みを進めていきます。							
現 状	平成31年度4月より薬師寺保育園を民営化しました。今後は、薬師寺保育園を民営化した後の保育についてのアンケートを保護者へ実施し、令和4年のこがねい保育園、令和5年の吉田保育園民営化への準備を進めていく予定です。							
課題等								
指標名	なし				令和6年度 数値目標等			

<計画>

事業番号	節	3	項	1	事業	6	担当課	こども福祉課
事業名	放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)							
事業内容	保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生を対象に、児童館や学校の余裕教室、専用施設にて、放課後に適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全育成を図ります。							
現 状	令和元年度実施箇所数 21支援単位 市内すべての小学校区に学童保育施設を設置しています。							
課題等	支援員不足及び支援員の高齢化。支援員の資質向上も必要です。 義務教育学校開校による学童保育室整備。							
指標名	実施支援単位数				令和6年度 数値目標等		27	

第2期子育て応援しもつけっ子プランに係る任意記載項目個票

<計画>

事業番号	節	3	項	1	事業	7	担当課	こども福祉課
事業名	【新規】 地域型保育事業の設置推進							
事業内容	小規模保育事業や家庭的保育事業、事業所内保育事業などの地域型保育事業の開設を推進し、さらなる待機児童の解消を図ります。							
現 状	毎年、年度途中には待機児童が発生してしまいます。特に石橋地区には教育・保育施設が3施設しかないため、待機児童が発生しやすい状況です。							
課題等	石橋地区については申込の多い0歳児や1歳児の定員が年度開始早々にいっぱいになり、その後は待機児童が増えるのみという状況が例年発生しています。比較的設置要件のハードルが低い地域型保育事業の設置を推進により、少しでも定員増加させ年度途中の待機児童の発生を抑えることが急務です。							
指標名	施設数				令和6年度 数値目標等		1	

<計画>

事業番号	節	3	項	1	事業	8	担当課	社会福祉課
事業名	【新規】 学習支援事業							
事業内容	生活保護受給世帯及び就学援助受給世帯の中学生を対象として、学習支援や学習の場所・機会の提供を通じて、高等学校等への進学を支援することで、子どもの社会的自立の促進と、貧困の連鎖の防止を図ります。							
現 状	学習支援室ドリームの運営をNPO法人ポポの樹に委託し、毎週水曜日の午後4～6時、土曜日の午前10時～正午と午後1～3時の週計3コマで授業を実施しています。							
課題等	事業参加者の増加が課題となるが、その参加条件等から一般的に広く周知を行うことが困難であるため、周知方法に検討が必要です。							
指標名	学習支援事業参加者				令和6年度 数値目標等		16名	

第2期子育て応援しもつけっ子プランに係る任意記載項目個票

<計画>

事業番号	節	3	項	2	事業	1	担当課	こども福祉課/健康増進課
事業名	子育てに関する情報の発信							
事業内容	子育て世代が容易に子育て関連情報を取得することができるよう、地域の子育て支援情報を収集し、広報誌掲載やインターネットを活用した情報発信、及び子育てハンドブックを発行し、妊娠届時に配布するなど、各種媒体による情報発信を行います。							
現 状	子育て支援に関する情報を収集し、広報誌掲載やインターネットを活用した情報発信、及び子育てハンドブックを発行し、妊娠届時に配布するなど、各種媒体による情報発信を行います。							
課題等	旬な情報を分かりやすく発信していきます。情報の内容により発信方法を変えるなど工夫をし、多くの子育て世代に目にとめてもらえるよう努めます。							
指標名	-				令和6年度 数値目標等	-		

<計画>

事業番号	節	3	項	2	事業	2	担当課	こども福祉課/健康増進課
事業名	【事業統合】(統合)育児相談事業 身近な子育て相談体制の充実							
事業内容	市内3か所の地域子育て支援センターにおいて、心理職、地域子育て支援センター保育士等により、個別相談を実施しています。 また、必要に応じて専門的な相談を受けられるよう、インターネットを活用するなど相談内容別の窓口の周知を進めています。							
現 状	地域子育てセンターをはじめ、児童館、保健福祉センター等において気軽に相談できる体制づくりに努めています。 地域子育て支援センターと母子保健部門との会議を行い、また地域子育て支援センターにおいて、保健師・心理士による相談を2カ月に1回実施し、相談窓口の連携強化に努めています。							
課題等	初めて利用する施設等では、気軽に相談できる雰囲気づくりが重要であり、積極的な声かけを行うなど体制づくりの充実に努める必要があります。							
指標名	-				令和6年度 数値目標等	-		

第2期子育て応援しもつけっ子プランに係る任意記載項目個票

<計画>

事業番号	節	3	項	2	事業	3	担当課	こども福祉課
事業名	利用者支援事業							
事業内容	市民が教育・保育施設や地域子ども・子育て支援事業を円滑に利用することができるよう、利用希望者からの相談に応じて必要な情報提供やアドバイスを行うとともに、関係機関との連絡調整や情報収集を行います。							
現 状	特定型利用者支援と母子保健型利用者支援窓口(子育て世代包括支援センター「ふわり」)において、子ども・子育て支援に関する相談援助、情報提供等を行い、個々の状況にあった施設や事業を円滑に利用できるよう支援を行います。							
課題等	センターがある事への周知・利用者支援相談員の活動の更なるアピールが必要です。							
指標名	箇所数				令和6年度 数値目標等		2	

第2期子育て応援しもつけっ子プランに係る任意記載項目個票

<計画>

事業番号	節	3	項	2	事業	4	担当課	こども福祉課
事業名	幼稚園における地域開放の実施							
事業内容	地域の親子のふれあいと子どもたちの遊びの場を提供することにより、異年齢交流や幼児の健全育成を図ることを目的に、地域の未就学児の親子を対象に園舎・園庭を開放しています。							
現 状	市内各幼稚園、認定こども園が子育てランド事業の中で未就園児教室や園地・園庭開放事業に取り組んでいます。H30年度は7園で実施しました。							
課題等								
指標名	なし				令和6年度 数値目標等			

<計画>

事業番号	節	3	項	2	事業	5	担当課	こども福祉課
事業名	地域子育て支援拠点事業(子育て支援センター)							
事業内容	子育ての相談や情報提供に応じたり、子育て中の親子の交流、遊び場の提供などを通じて子育てを支援していきます。							
現 状	地域子育て支援拠点は市内3か所に設置されており、地域全体で子育て家庭を支えるまちづくりの拠点として、様々な活動を通じ、親子がともに成長する力を引き出しながら、ニーズに応じた事業内容を展開しています。							
課題等	1歳で育休明け職場復帰をする親が多くみられ、0歳児の利用が多いので、利用者に合わせた特徴の事業を展開していきます。							
指標名	拠点箇所数				令和6年度 数値目標等		3	

第2期子育て応援しもつけっ子プランに係る任意記載項目個票

<計画>

事業番号	節	3	項	2	事業	6	担当課	こども福祉課
事業名	児童館事業							
事業内容	地域とともに歩む児童館として、世代交流を推進し、健全な遊びを通じて、健康で知的・社会的な能力の高い情緒豊かな子どもに育成するほか、安心して集える安全な居場所を提供していきます。							
現 状	親子教室や児童館まつり、季節のイベントなどにおいて、地域の老人クラブの協力を得て世代間交流を促進しています。							
課題等	遊び及び生活の援助と地域における子育て支援の場として、特別な支援を要する子どもを含め、安心して集える安全な居場所を提供できるよう努めます。							
指標名	-				令和6年度 数値目標等		-	

<計画>

事業番号	節	3	項	2	事業	7	担当課	こども福祉課
事業名	石橋児童館整備事業							
事業内容	「子どもが安心して集える安全な居場所」という視点を重視しながら、地域全体で子どもを育成できる新たな施設を整備していきます。							
現 状	石橋児童館休止に伴い、「こどもの広場 いしばし」を開設し、親子教室や児童館まつり、季節のイベントなどにおいて、地域の老人クラブの協力を得て世代間交流を促進しています。							
課題等	平成30年度策定の「下野市石橋駅周辺公共用地利活用基本計画」に基づき、「下野市公共施設等総合計画」と整合性を図りながら、令和4年の開設を目指し整備を進めていきます。							
指標名	-				令和6年度 数値目標等		-	

第2期子育て応援しもつけっ子プランに係る任意記載項目個票

<計画>

事業番号	節	3	項	3	事業	1	担当課	市民協働推進課／商工観光課
事業名	ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた各方面への啓発							
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ワーク・ライフ・バランスの実現に向け、育児休暇制度や再雇用特別措置等の周知を図るなど、企業・事業主に対して啓発を行います。 ・労働者に対しても、一人ひとりの意識改革による職場環境の改善が図られるよう、広報活動等を通じた意識啓発を進めます。 							
現 状								
課題等								
指標名					令和6年度 数値目標等			

<計画>

事業番号	節	3	項	3	事業	1	担当課	健康増進課
事業名	【新規】 父子手帳の交付							
事業内容	男性に出産時から父親としての自覚を持ってもらい、育児に主体的に関わるきっかけにしてもらうため、妊娠届出者に母子手帳とともに父子手帳を配布しています。							
現 状								
課題等								
指標名					令和6年度 数値目標等			

第2期子育て応援しもつけっ子プランに係る任意記載項目個票

<計画>

事業番号	節	3	項	4	事業	1	担当課	こども福祉課
事業名	ひとり親家庭に対する相談体制の充実							
事業内容	ひとり親家庭の自立を促進するため、母子・父子自立支援員が関係機関と連携し、様々な相談に対してきめ細かく対応し、支援人及び関係職員は各種研修に積極的に参加し、相談技術の向上や専門知識の習得に努めます。							
現 状	自立促進のための福祉資金貸付相談受付を県と連携しておこなっており、相談技術の向上や専門知識の習得のため、積極的に県主催の母子自立支援員等研修会等に参加しています。							
課題等	相談技術の向上や、専門知識の習得に努めます。							
指標名	-				令和6年度 数値目標等	-		

<計画>

事業番号	節	3	項	4	事業	2	担当課	こども福祉課
事業名	母子家庭等対策総合支援事業							
事業内容	ハローワークと市が連携し、ひとり親家庭の就労を支援するほか、経済的自立に効果的な資格（看護師等）を取得するために2年以上養成機関で修業する場合や、市が指定する教育訓練講座を受講する場合の費用負担を軽減するために給付金を支給するなど、ひとり親家庭の経済的自立促進に取り組みます。							
現 状	ハローワークと連携し、臨時相談窓口を児童扶養手当現況届時に合わせて市役所内に設置。母子家庭等対策総合支援事業に関する給付、新規の相談受付を行っています。							
課題等	母子家庭等対策総合支援事業の給付等を受けるには事前相談が必須のため、制度について更なる周知・丁寧な説明に努めます。							
指標名	-				令和6年度 数値目標等	-		

第2期子育て応援しもつけっ子プランに係る任意記載項目個票

<計画>

事業番号	節	3	項	5	事業	1	担当課	こども福祉課
事業名	幼稚園における特別支援教育の充実							
事業内容	個別の支援を必要とする幼児が希望する幼稚園へ円滑に入園し、集団の中で教育・保育が受けられるよう、幼稚園運営の負担軽減を図る「幼稚園はばたき支援事業」を推進します。							
現 状	県の特別支援教育事業に該当する児童が在園する幼稚園・認定こども園に対して「幼稚園はばたき支援事業」として補助を実施。H30年度は6園に補助しました。							
課題等								
指標名	なし				令和6年度 数値目標等			

<計画>

事業番号	節	3	項	5	事業	2	担当課	こども福祉課
事業名	障がい児保育事業							
事業内容	市内保育施設職員を対象に、障害児保育についての研修会を実施し、障害児及びその保護者とのかわり方について学習機会を提供します。 関係機関との連携に努め、支援の充実を図ります。							
現 状	毎年、年1回の障害児保育についての研修会を開催しています。また、対象児童の入園に際しては、療育施設のこばと園等と十分協議しながら進めています。							
課題等								
指標名	なし				令和6年度 数値目標等			

第2期子育て応援しもつけっ子プランに係る任意記載項目個票

<計画>

事業番号	節	3	項	5	事業	3	担当課	こども福祉課
事業名	放課後児童クラブにおける特別な支援を必要とする児童の受入れ推進							
事業内容	特別な支援を必要とする児童の放課後や長期休業中の安心・安全を守るため、集団での生活に対応できる児童に対して、放課後児童クラブにおける受け入れ態勢の整備に努めます。							
現 状	特別な支援を要する児童は、保護者の了解を得て関係機関と情報を共有し、可能な限り受け入れるよう努めています。							
課題等	特別な支援を要する児童の受入れ相談が増えてきており、個々の児童に対応するための体制づくりに苦慮(支援員・指導員の確保等)しています。							
指標名	-				令和6年度 数値目標等	-		

<計画>

事業番号	節	3	項	5	事業	4	担当課	社会福祉課
事業名	相談支援体制の充実							
事業内容	障がい児がそれぞれのライフステージにおいて、乳幼児期から就学期、就学期から成人期に円滑に移行できるよう、保健・医療・福祉・教育の関係機関が連携を密にした支援体制の充実に努めます。							
現 状	下野市障がい児者相談支援センター及び下野市こども発達支援センターこぼとにおいて、障がい児やその家族からの様々な相談に応じています。また、支援が必要な方が、乳幼児期から青年期にわたり切れ目のない支援を受けられるようにするため、「サポートファイル」を配付しています。							
課題等	障がい児の家族及び関係機関における下野市障がい児者相談支援センターの認知度が低いため、広く周知を図る必要があります。また、サポートファイルの積極的な活用について、関係機関等に促す必要があります。							
指標名	相談対応件数 配付件数				令和6年度 数値目標等	相談対応件数:令和元年度の1.5倍 配付件数:療育手帳所持者全員に配付		

第2期子育て応援しもつけっ子プランに係る任意記載項目個票

<計画>

事業番号	節	3	項	5	事業	5	担当課	社会福祉課
事業名	【事業名変更】(変更前)障害児への支援 障がい児福祉サービス体制の充実							
事業内容	障がいのある児童に対し、発達を促すための日常生活における基本的な動作の指導や集団生活への適応訓練などの療育の支援や、障がいのある児童及びその家族からのサービス利用に関する相談等に応じています。							
現 状	市内には児童発達支援事業所が4か所、放課後等デイサービス事業所が5か所、指定障害児相談支援事業所が2か所あるが、市内事業所だけでは必要な療育および相談支援が提供できていません。							
課題等	障がいのある児童への支援事業所が不足しており、特に相談支援専門員を擁する指定障害児相談支援事業所が不足しているため、引き続き市内事業所に働きかけが必要です。							
指標名	実施か所数				令和6年度 数値目標等	児童発達支援事業所:4か所→6か所 放課後等デイサービス事業所:5か所→7か所 指定障害児相談支援事業所:2か所→4か所		

<計画>

事業番号	節	3	項	5	事業	6	担当課	社会福祉課・こども福祉課
事業名	【新規】 医療的ケア児の支援体制の推進							
事業内容	医療的ケアを必要とする児童が、様々な機会で適切な支援を受けられるよう、保健・医療・障がい福祉、保育、教育等の関係機関が連携を図るための協議の場である「医療的ケア児等の支援協議ワーキンググループ」において、適切な支援体制の推進に向け協議を図ります。							
現 状	「医療的ケア児等の支援協議ワーキンググループ」を年3回実施しており、関係機関において、適切な支援体制の推進に向けた協議を図っています。							
課題等	医療的ケア児に関する情報が充分ではないため、実態調査を実施するなど、現状把握を行った上での協議をすすめる必要があります。							
指標名	協議回数				令和6年度 数値目標等	年4回の開催		